

令和4年2月3日 庁議 議事要旨

| | | |
|----|--------|---|
| | 庁議開催日 | 令和4年2月3日 |
| | 開催時間 | 午前8時30分～午前10時 |
| | 参加者 | 区長、副区長、教育長、各部長、江戸川保健所長、区議会事務局長、他参与 |
| 報告 | 報告タイトル | 共生社会・江戸川区シンボルマークガイドラインについて |
| | 所管部署 | S D G s 推進部 |
| | 報告内容 | 新たな共生社会のシンボルとして、スローガン、メッセージ、エンブレム、ロゴを作成したが、このたび、それらの取扱い方針を定めた「共生社会シンボルガイドライン」を策定した。またあわせて、区の紋章、共生社会エンブレム及びS D G s オリジナルシンボルマークについて、その用途や定義を定めた「江戸川区シンボルマークガイドライン」も策定した。 |
| 報告 | 報告タイトル | 江戸川区災害時受援応援計画（震災編）の策定について |
| | 所管部署 | 危機管理部 |
| | 報告内容 | 本計画は、大規模災害時において適切かつ円滑に外部からの支援を受け入れること、及び外部への応援対応を行うことを目的とし、必要となる業務とそのための人員、資機材等を定めたものである。東日本大震災や熊本地震等の教訓から災害対策基本法が改正され、自治体による受援応援計画策定が努力義務となった。それを受けて、都の「受援応援体制ガイドライン」及び内閣府の「受援計画作成の手引き」に基づき本計画を策定した。令和4年2月15日から28日まで意見募集を実施し、4月1日に公表する予定である。 |
| 報告 | 報告タイトル | 「トヨタモビリティ東京(株)」からの樹木寄贈について |
| | 所管部署 | 環境部・経営企画部 |
| | 報告内容 | トヨタモビリティ東京(株)が社会貢献活動として実施している「ふれあいグリーンキャンペーン」の一環として、カワツザクラ10本が区に寄贈される。2月7日にオンラインで贈呈式を行う。寄贈樹木は、旧中川河川敷の江東新橋とJR総武線線路間に植樹する。 |
| 報告 | 報告タイトル | 令和4年町会・自治会役員表彰の受賞決定について |
| | 所管部署 | 生活振興部 |
| | 報告内容 | 永年にわたり地域活動に取り組まれた町会・自治会役員の功績を称えるため、表彰を実施する。受賞者は704名である。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため式典は行わず、表彰状及び記念品は各町会・自治会会長を通じて受賞者に贈呈する。 |
| 報告 | 報告タイトル | 松島コミュニティ会館の開設及びまつしまガーデンの開園について |
| | 所管部署 | 生活振興部・環境部 |
| | 報告内容 | 令和4年3月13日に開設する松島コミュニティ会館のオープニングセレモニー、及びまつしまガーデンの完成植樹式を、3月12日に行う予定である。またそれに先立ち、3月3日～7日には内覧会を実施する。 |
| 報告 | 報告タイトル | 「30%還元！えどがわ得得キャンペーン」～キャッシュレスで地元を応援しよう～実績報告について |
| | 所管部署 | 産業経済部 |
| | 報告内容 | 令和3年12月1日～31日の1か月間、大型チェーン店等を除く区内の4,929店舗を対象にキャッシュレス決済を活用したキャンペーンを実施した。具体的にはPayPayを利用して買い物をした場合に30%分のポイント付与を行うもので、売上総額は13億6千万円、ポイント付与総額は3億4千万円に達し、当事業の目的である区内経済の活性化と区民・区内商店のキャッシュレス化推進に寄与する結果となった。 |

令和4年2月3日 庁議 議事要旨

| | | |
|----|--------|--|
| | 庁議開催日 | 令和4年2月3日 |
| 報告 | 報告タイトル | 「保育施設等における重大事例等検証部会」検証報告書の公表について |
| | 所管部署 | 子ども家庭部 |
| | 報告内容 | 令和2年11月2日、保育ママ宅でお預かりしていた0歳児が、睡眠中に呼吸、意識ともに無くなり救急搬送され、その後死亡が確認されるという事案が発生した。死因は乳幼児突然死症候群であった。本事案についての事実関係の把握や発生原因の分析等を行い、必要な再発防止策を検討するため、江戸川区児童福祉審議会に検証部会を設置した。令和3年7月～12月にかけて部会が開催され、12月28日に区に報告書が提出された。今後、当報告書を国に提出するとともに、2月7日に区ホームページでも公表する。 |
| 報告 | 報告タイトル | 「宇喜田第二保育園分園」の開園について |
| | 所管部署 | 子ども家庭部 |
| | 報告内容 | 共有プラザ葛西の敷地の一部を分割し、宇喜田第二保育園分園を設置する。建設費は1億2千万円であり、5年間のリース後、建物は区の財産となる。定員は1歳児10人、2歳児10人の計20人であり、開所時間は午前7時30分から午後6時30分である。開園日は4月1日であるが、一般の方向けの内覧会を2月18日と19日に予定している。 |
| 報告 | 報告タイトル | 区民への抗体検査キット配付事業について |
| | 所管部署 | 健康部・福祉部 |
| | 報告内容 | 要介護状態や障害により外出が困難な区民は、東京都が実施する「PCR等検査無料化事業」を活用した検査を受けることができない。そこで、区で検査キットを用意し対象者約8,000人に無料配付することで、感染不安の解消や、家族内及び介護・障害サービス員等への感染拡大防止を図る。対象者には引換券を送付しており、希望者は区内8か所の健康サポートセンターや9か所の区立障害者施設で受け取ることができる。代理受け取りも可能としている。2月1日、2日で364個を配付した。 |
| 報告 | 報告タイトル | 令和3年区内交通事故の状況（1月～12月）について |
| | 所管部署 | 土木部 |
| | 報告内容 | 令和3年の交通事故発生件数は、コロナ禍で交通量が減少したこともあり、1,321件と前年より5%減少したが、死亡者は2名増加し7名だった。事故の内33.8%は高齢者が関与したものだ。また23区中3年連続でワースト1位だった自転車に関与した事故の件数も698件と6%減少し、ワースト3位となった。引き続き警察と連携しながら、発生場所や時間帯、年齢構成等様々な分析を行い、交通事故を1件でも減らしていく。 |
| 報告 | 報告タイトル | 新型コロナウイルス感染症の現状について |
| | 所管部署 | 危機管理部・健康部 |
| | 報告内容 | 直近一週間の東京都の新型コロナウイルス陽性者数は107,779名であり、前週比159.1%と増加している。前週が250.7%、その前の週が981.6%だったため、増加率は緩んできている。本区の陽性者数は4,482名であり、前週比213.3%である。近隣三県（神奈川県、埼玉県、千葉県）の新型コロナウイルス陽性者数についても東京都と同じような傾向を示している。 本区の感染者の7割以上は30代以下の若年層であり、高齢者は少ない。高齢者のワクチン3回目接種率は4割以上となっている。家庭内感染が6割以上を占めるが、高齢者や子どもの施設内感染も増加している。区内の病床使用率は44%と上昇しており、今後も感染状況や医療提供体制を見極めながら感染対策を継続していく。 |

令和4年2月3日 庁議 議事要旨

| | | |
|------|--------|---|
| | 庁議開催日 | 令和4年2月3日 |
| イベント | 報告タイトル | 第32回健全財政推進区民懇話会の開催について |
| | 所管部署 | 経営企画部 |
| | 報告内容 | 区が行財政改革に関し、専門的見地および区民の立場から、区へ助言をいただく場として、2月8日オンラインで開催する。 |
| イベント | 報告タイトル | 番組「SDGs Month in EDOGAWA」の放送 |
| | 所管部署 | SDGs推進部 |
| | 報告内容 | 今年度実施したSDGs中学生議会や、区長とトラウデン直美さんとの対談、SDGs FES in EDOGAWAなどの「SDGs Month in EDOGAWA」の取り組みを紹介する番組を作成した。2月5日、6日にJ:COMで放送する。 |
| イベント | 報告タイトル | 第34回江戸川区心身障害者（児）作品デジタル展示会の開催 |
| | 所管部署 | 福祉部 |
| | 報告内容 | 2月26日～3月25日の期間で、心身障害者（児）作品デジタル展示会を開催する。公開は専用のホームページで行う。出展数は約250点、出展者は20団体・個人3名である。 |